



# 子育てしやすい環境づくり アンケート

— ご協力のおねがい —



## 本アンケートの目的について

- 本市では、「第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン（令和2年3月策定）」（以下、ニコプラン）に基づき、保育所、幼稚園、地域子育て支援センターなどの子育て施設及び妊婦健診や延長保育などの子育て支援事業の充実を図ることで、地域に根差した子育て支援対策を推進していますが、ニコプランの計画期間は令和6年度までとなっていることから、現在、次期計画の策定に取り組んでおります。
- このアンケートは、保護者の皆様から子育てに関する状況や子育て施設及び子育て支援事業の利用希望などについてお伺いし、次期計画に反映させるために実施させていただくものです。
- つきましては、御多用のところ誠に恐縮ではございますが、「子どもが安心して産まれ、育つまち郡山」の実現のため、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

このアンケートは、令和6年6月10日現在、本市に住民登録のある未就学児の中から2,000人を無作為抽出し、お送りしております。お子さんの**保護者の方**がご回答ください。

### 調査結果は、今後の子育て支援施策に活かされます！

郡山市を子どもにとってより良い「**こどもまんなか\***」のまちにしていくため、ぜひ子育てのことや子育て支援への意見についてお聞かせください。 ※こどもまんなかとは？→ウラ面でわかりやすく説明しています

## アンケートの回答方法について

- インターネットでの回答が便利**です！  
スマートフォンやタブレット、パソコンが使える場合は、**右の二次元コードを読み取るか URL を入力し、回答画面から**ご回答をお願いします。
- または、同封のアンケート用紙でもご回答いただけます。（アンケート用紙での回答のしかたは、アンケート用紙の表紙に書いてあります）
- どちらかの方法で、**令和6年7月26日（金）まで**に、ご回答をお願いします。
- アンケートは無記名（住所や名前等の記入をしない）でご回答ください。回答内容は本調査の目的以外には使用せず、**回答によってあなたが特定されることはありません。**



※アクセスしたら、同封のアンケート用紙の表紙にある「整理番号（数字6ケタ）」を入力し、回答をはじめてください

<https://src2.webcas.net/form/pub/src1/koriyama-kodomo1>

ウラ面もぜひご覧ください！

# 「こどもまんなか」って どういうこと？



- 全ての **こどもや若者** が、健やかに成長でき、将来にわたって幸せに生活できる「こどもまんなか」社会をつくっていくための法律（**こども基本法**）が、新しくつくられました。
- 国では、こども・若者や子育て当事者の一人ひとりの意見を聴いて、その声を **まんなか** に置いて、子どもに関する取組み（**こども施策**）に反映し、「こどもまんなか」社会の実現をめざしています。

## 「こども基本法\*」で大切にされていること

※この法律での「こども」は、心と身体の発達の段階にある人であり、30代くらいまでの若者の方も含まれます

こどもの意見を  
聴き、大事にします！



こどもの権利を  
守ります！



こどもの成長や子育てへの  
支援をします！



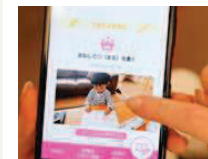
## 郡山市の子育て支援の取組み

郡山市子育て支援パンフレット



郡山市は子どもと子育て世帯のウェルビーイングを全力で応援中です。  
令和6年3月に、郡山市で歩む！ウェルビーイングロードマップを掲載したパンフレットを作成しました。

郡山市ニコソポアプリ



郡山市ニコソポアプリは、妊娠中・子育て中のママとそのご家族向けの新しい子育て支援サービスです。  
電子母子手帳機能を中心としたサービスで、郡山市からのお知らせもチェックできます。

「ベビーファースト運動」



子育て世代が、子どもを”産み育て”たくなる”社会を実現するため、企業や行政がみんなで赤ちゃんを育てていく優しい社会を目指している運動です。  
郡山市では、この趣旨に賛同し、参画宣言をしました。

詳しい内容や  
その他の取組みは  
こちら

郡山市 子育てサイト



## 調査実施者 郡山市 こども部 こども総務企画課

※本調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しています。

## アンケートに関するお問い合わせ先

こども・若者調査事務局（株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所内）

電話：0120-965-341

お問い合わせ期間：2024年7月1日（月）～8月2日（金） 土日祝日を除く10時～17時（12時～13時除く）



子どもや若者が  
今よりもっと  
幸せに暮らせる  
まちづくりのため  
ご協力よろしく  
お願いします！

# 「子育てしやすい環境づくりアンケート」

(未就学児の保護者の方へ)

## ～調査票について～

- このアンケートは、令和6年6月10日現在、本市に住民登録のある未就学児（平成30年4月2日以降生まれ）の中から2,000人を抽出し、その保護者様にお願いするものです。
- 送られた封筒にある「あて名のお子さん」についてお答えください。
- このアンケートは、**無記名**です。調査票にお名前を書いていただく必要はありません。
- 皆様からいただいたご回答は、調査の目的以外で使用することはありません。
- アンケートにある施設や事業の詳細につきましては、本市ウェブサイトをご参照ください。
- 回答方法は次の2つのうちどちらか1つの方法で、**7月26日（金）まで**にご回答をお願いします（所要時間は25分程です）。

### 1 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

右の二次元コードまたは下記 URL より回答画面にアクセスし、「整理番号（数字6ケタ）」をご入力の上、画面の指示に従ってご回答ください。



インターネットでの回答が便利です！

URL <https://src2.webcas.net/form/pub/src1/koriyama-kodomo1>

整理番号

※重複回答を防ぐための番号です。個人を特定する番号ではありません

### 2 アンケート用紙（この冊子）に直接記入し、郵送により回答

- ▶ ご回答は、「○は1つ」「○はいくつでも」などの表記に従って、該当する番号に○をつけてください。（一部、数字をご記入いただく設問もございます）
- ▶ 「その他」に○をつけた場合は、その後の（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ▶ ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストにご投函ください。

調査実施者 郡山市 こども部 こども総務企画課 こども企画係

\*本調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しています。

### アンケートに関するお問合せ先

こども・若者調査事務局（株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所内）

電話：0120-965-341

お問合せ期間：2024年7月1日（月）～8月2日（金） 土日祝日を除く10時～17時 ※12時～13時を除く

## お住まいの地域

問1 お住まいの地区はどちらですか。 (○は1つ)

- |        |        |                |        |
|--------|--------|----------------|--------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田 |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田 |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村 |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 |        |

## あて名のお子さんご家族の状況

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。 ([ ]内に数字で記入)

西暦 [ ] 年 [ ] 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。 (○は1つ)

1. 母親      2. 父親      3. その他 ( )

問4 この調査票にご回答いただいている方の婚姻状況についてお答えください。 (○は1つ)

1. 結婚している（再婚、事実婚を含む）      2. 結婚している（別居中）  
3. 離別・死別      4. 未婚

問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。 (○は1つ)

1. 両親ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母      5. その他 ( )

問6 お子さんと同居しているご家族の構成はどのようになっていますか。お子さんからみた関係でお答えください。また、お子さんに兄弟姉妹がいる場合、その内訳もご記入ください。 (○はいくつでも、[ ]内は数字を記入)

1. 父親  
2. 母親  
3. 兄弟姉妹 [ ]人 (内訳) 未就学児 [ ]人、小学生 [ ]人、中学生 [ ]人、高校生 [ ]人、それ以上 [ ]人  
4. 祖父 [ ]人  
5. 祖母 [ ]人  
6. その他 [ ]人 具体的にご記入ください 例：曾祖母 など ( )

## あて名のお子さんの保護者の就労状況

問7 あて名のお子さんの同居している保護者の、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる項目1つに○）

項目	父親	母親	祖父母
①フルタイム（※1）で就労中	1	1	1
②フルタイムだが、産休・育休・介護休業中	2	2	2
③パート・アルバイト等（※2）で就労中	3	3	3
④パート・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中	4	4	4
⑤以前は就労していたが、現在は就労していない →問10へ	5	5	5
⑥これまで就労したことがない →問10へ	6	6	6

※1「フルタイム」：1日8時間程度・1週5日程度の就労を指します。

※2「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労を指します。

【問7で①～④（就労している）を選んだ方のみ、お答えください。】

問8 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」をお答えください。それぞれ一定でない方は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（それぞれ数字で記入、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」は24時間制（例：午後6時→18時）で記入）

項目	父親	母親	祖父母
①1週あたりの就労日数	日	日	日
②1日あたりの就労時間（残業時間を含む）	時間	時間	時間
③家を出る時刻	時	時	時
④帰宅時刻	時	時	時

【問7で③または④（パート・アルバイト等で就労している）を選んだ方のみ、お答えください。】

問9 フルタイムへの転換希望はありますか。（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる項目1つに○）

項目	父親	母親	祖父母
①フルタイムへの転換予定がある	1	1	1
②フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	2	2	2
③パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3	3
④就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4	4

【問7で⑤または⑥（就労していない）を選んだ方のみ、お答えください。】

問10 就労したいという希望はありますか。（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる項目1つに○）

項目	父親	母親	祖父母
①子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）→問12へ	1	1	1
②すぐに、または1年以内に就労したい	2	2	2
③1年より先に就労したい	3	3	3

【問10で②または③（就労したい）を選んだ方のみ、お答えください。】

問11 どのような就労を希望しますか。

（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入）

父親	母親	祖父母
1. フルタイム	1. フルタイム	1. フルタイム
2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、 1日あたり[ ]時間程度	2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、 1日あたり[ ]時間程度	2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、 1日あたり[ ]時間程度

## あなたの現在の家計の状況

問12 令和5年中の、世帯を合わせたの年収（手取りの収入。副業や各種手当も含む。）は、およそどのくらいですか。（○は1つ）

- |                 |                 |                |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 50万円未満       | 2. 50～100万円未満   | 3. 100～150万円未満 |
| 4. 150～200万円未満  | 5. 200～250万円未満  | 6. 250～300万円未満 |
| 7. 300～400万円未満  | 8. 400～500万円未満  | 9. 500～600万円未満 |
| 10. 600～700万円未満 | 11. 700～800万円未満 | 12. 800万円以上    |

問13 世帯の家計で最も負担となっているものは何ですか。（○は1つ）

- |                  |             |                      |
|------------------|-------------|----------------------|
| 1. 子育て費用（教育費含む）  | 2. 医療費      | 3. 家賃・住宅ローン          |
| 4. 衣料品・食費・雑貨費    | 5. 水道光熱費    | 6. 交際費               |
| 7. 生命保険・損害保険の保険料 | 8. 「3」以外の返済 | 9. 通信費（電話、インターネットなど） |
| 10. その他（ ）       |             |                      |

問14 子育て費用のうち、最も支出の大きい項目はなんですか。（○は1つ）

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 育児費（食費、医療費）                        |
| 2. 子ども用品、衣料費（衣類、生活用品、器具、消耗品、おもちゃ、文具等） |
| 3. 保育・教育費（保育所や幼稚園、学校など）               |
| 4. 「3」以外の保育・教育費（習い事、家庭教育用品、通信教育など）    |
| 5. 子どものための預貯金・保険                      |
| 6. その他（ ）                             |

**平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況、利用希望**

「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している施設や事業を指します。  
各施設や各事業の詳細内容は、別紙の「定期的な教育・保育事業実施状況」をご覧ください。

問15 あて名のお子さんについて、(1)、(2)それぞれの項目についてお答えください。  
(1)現在、平日に定期的に利用している教育・保育事業  
(2)現在、利用している・利用していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として今後定期的に利用したいもの  
(それぞれ〇はいくつでも)

※現在ご利用中または今後利用希望の施設(事業)がどれにあてはまるかは、市ウェブサイトでご確認いただけます。



	(1) 現在利用 している	(2) 今後 利用したい
①幼稚園 (小学校前の幼児教育を行う学校)	1	1
②幼稚園の預かり保育 (幼稚園で利用する延長保育 ※定期的な利用のみ)	2	2
③幼稚園の一時預かり保育 (幼稚園での2歳児を対象にした1日8時間程度の預かり保育)	3	3
④認可保育所 (就労する保護者等に代わって乳幼児の保育を行う施設 ※市の認可を受けた保育所および公立保育所を含む)	4	4
⑤認可外保育施設 (就労する保護者等に代わって乳幼児の保育を行う施設 ※市の認可を受けていない施設)	5	5
⑥認定こども園 (幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持つ施設)	6	6
⑦小規模保育施設 (6~19人程度の少人数を対象に、乳幼児を預かる施設)	7	7
⑧家庭的保育施設 (5人以下の少人数を対象に、乳幼児を預かる施設)	8	8
⑨居宅訪問型保育事業 (障がいなどで個別のケアが必要な場合等に応じて、保護者の自宅で1対1の保育を行う事業)	9	9
⑩事業所内保育施設 (会社の事業所の保育施設などで、従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育する施設のうち、市の認可を受けたもの)	10	10
⑪企業主導型保育施設 (会社の事業所の保育施設などで、従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育する施設のうち、市の認可を受けていないもの)	11	11
⑫ファミリーサポートセンター (会員同士が子どもを預けたり預ったりする事業)	12	12
⑬障がい児通所支援 (障がい児が療育機関に通ったり、保育所等へ支援員の訪問を受ける事業)	13	13
⑭利用していない(利用しない)	14	14

【問 15 の(2)で①又は②を選び、かつ③~⑬のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問16 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

(〇は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

【問 15 の(1)で①~⑬のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問17 現在、利用している教育・保育事業はどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。複数選択している場合は、その合計の日数と時間を記入してください。

( [ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例:午後6時→18時)で記入)

現在の利用状況	1週あたり[ ]日 1日あたり[ ]時間[ ]分 ([ ]時[ ]分~[ ]時[ ]分)
利用希望	1週あたり[ ]日 1日あたり[ ]時間[ ]分 ([ ]時[ ]分~[ ]時[ ]分)

【問 15 の(1)で①~⑬のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問18 現在、利用している教育・保育事業は、施設の場所や利用時間について希望どおり利用できていますか。

(〇は1つ)

1. 希望どおり利用できている	2. ほぼ、希望どおり利用できている
3. 希望どおり利用できないことが多い	4. 希望どおり利用できていない

【問 15 の(1)で①~⑬のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問19 現在、利用している教育・保育事業の地区はどこですか。(あてはまる番号すべてに〇)

1. 富田	2. 大槻	3. 安積	4. 三穂田
5. 逢瀬	6. 片平	7. 喜久田	8. 日和田
9. 富久山	10. 湖南	11. 熱海	12. 田村
13. 西田	14. 中田	15. 1~14以外の中心部	16. 郡山市外

【問 15 の(2)で①~⑬のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問20 選んだ教育・保育事業を今後どのくらい利用したいですか。

複数選択している場合は、その合計の日数と時間を記入してください。

( [ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例:午後6時→18時)で記入)

利用希望	1週あたり[ ]日 1日あたり[ ]時間[ ]分 ([ ]時[ ]分~[ ]時[ ]分)
------	---

【問 15 の(2)で①～⑬のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問21 選んだ教育・保育事業を利用したい地区はどこですか。また、その地区を選んだ理由はなんですか。以下から選び、第1希望から第5希望までそれぞれ選択肢の数字をご記入ください。

	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望
地区	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
理由	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

【地区】

1. 富田	2. 大槻	3. 安積	4. 三穂田
5. 逢瀬	6. 片平	7. 喜久田	8. 日和田
9. 富久山	10. 湖南	11. 熱海	12. 田村
13. 西田	14. 中田	15. 1～14以外の中心部	

【理由】

1. 自宅に近い	2. 親族の住居に近い	3. 職場に近い
4. 通勤途中にある	5. 保育環境が良い	6. その他

【問 15 の(1)で⑭を選んだ方のみ、お答えください。】

問22 現在、利用していない理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. 子どもの父母が見ている
2. 子どもの祖父母や親戚の人が見ている
3. 近所の人や父母の友人・知人が見ている
4. 利用したいが、保育所・幼稚園等の施設に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、満足できる施設がない
8. 子どもがまだ小さいため ([ ]歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ( )

「こども誰でも通園制度」の概要

現在、国では、保護者の就労要件に関わらず、保育所や認定こども園などに通っていない子どもが保育施設等を利用できる「こども誰でも通園制度」について、令和8年度からの本格実施を見据えた検討を進めています。

対象児：生後6か月から2歳までの未就園児

利用要件：保護者の就労は問わない(理由は問いません)

利用時間：月10時間を上限とし、時間単位で利用可能

対象施設：認可保育所、認定こども園、小規模保育園などの空きスペースを利用

利用料：1時間300円程度

ただし、この内容はあくまでも現時点での国の政策方針であり、今後、変更される可能性があります。

【問 15 の(1)で⑭を選んだ方のみ、お答えください。】

問23(1) 「こども誰でも通園制度」をご存じですか。(○は1つ)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

【問 15 の(1)で⑭を選んだ方のみ、お答えください。】

問23(2) 「こども誰でも通園制度」が実施された場合、ご利用になりますか。(○は1つ)

- |          |          |            |
|----------|----------|------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用しない | 3. どちらでもない |
|----------|----------|------------|

問24 小学校入学前の教育を受けさせたいと思いますか。(○は1つ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 幼稚園で、希望する教育内容を受けさせたい   |
| 2. 保育所での養護・教育の保育内容を受けさせたい |
| 3. 小学校入学前の教育は不要           |
| 4. その他 ( )                |

土曜や休日、長期休暇中の「定期的な教育・保育事業」の利用希望

問25 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。「2」または「3」を選ぶ方は、利用したい時間帯もご記入ください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(○は1つ、[ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)で記入)

(1)土曜日

- |                 |     |                   |
|-----------------|-----|-------------------|
| 1. 利用する必要はない    | } → | 利用したい時間帯          |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |     | [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分 |
| 3. 月に1～2回は利用したい |     |                   |

(2)日曜、祝日

- |                 |     |                   |
|-----------------|-----|-------------------|
| 1. 利用する必要はない    | } → | 利用したい時間帯          |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |     | [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分 |
| 3. 月に1～2回は利用したい |     |                   |

【問 25 の(1)、(2)のいずれかで「3」を選んだ方のみ、お答えください。】

問26 その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため(土・日・祝日が休みの仕事ではないため) |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため         |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため                 |
| 4. 日常の子育てからのリフレッシュのため              |
| 5. その他 ( )                         |

【あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方のみ、お答えください。】

問27 幼稚園の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中に、教育・保育事業の利用を希望しますか。「2」または「3」を選ぶ方は、利用したい時間帯もご記入ください。

(○は1つ、[ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)で記入)

- |                     |     |                   |
|---------------------|-----|-------------------|
| 1. 利用する必要はない        | } → | 利用したい時間帯          |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |     | [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分 |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |     |                   |

【問 27 で「3」を選んだ方のみ、お答えください。】

問28 その理由はなんですか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 日常の子育てからのリフレッシュのため
5. その他 ( )

**病気の際の対応 (平日の定期的な教育・保育事業を利用している方のみ)**

【問 15 の(1)で①～③のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】

問29 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことはありましたか。 (○は1つ)

1. あった                      2. なかった      →問35へ

【問 29 で「1」を選んだ方のみ、お答えください。】

問30 その時、どのような対応を、何日行いましたか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてお答えください。 (あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	[ ]日
2. 母親が休んだ	[ ]日
3. 親族・知人(同居者を含む)に子どもを見てもらった	[ ]日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	[ ]日
5. 病児・病後児保育事業を利用した (病気の子どもを小児科併設の施設で一時的に預かる事業)	[ ]日
6. ファミリーサポートセンターを利用した	[ ]日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[ ]日
8. その他 ( )	[ ]日

【問 30 で「1」または「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問31 その際、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」と思いましたか。「1」を選べば場合、希望する日数もご記入ください。

※病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の診断が必要となります。  
(○は1つ、[ ]内は数字を記入)

1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい ⇒ [ ]日  
2. 利用したいとは思わない

【問 31 で「1」を選んだ方のみ、お答えください。】

問32 病児・病後児保育施設等について、利用したい地区はどこですか。 (あてはまる番号すべてに○)

- |        |        |                |          |
|--------|--------|----------------|----------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田   |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田   |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村   |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 | 16. 郡山市外 |

【問31で「1」を選んだ方のみ、お答えください。】

問33 問32で回答した地区を選んだ理由をお答えください。 (あてはまる番号すべてに○)

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 自宅に近い              | 2. 親族の住居に近い   |
| 3. 職場に近い              | 4. 通勤途中で利用できる |
| 5. 通っている保育所や幼稚園などから近い | 6. その他 ( )    |

【問 31 で「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問34 その理由はなんですか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象になるのかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ( )

**不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用状況**

問35 あて名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか(子どもや保護者の病気は除きます)。

また、あてはまる番号それぞれについて、1年間のおおよその利用日数はどのくらいですか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時的な預かり保育 (私用など理由を問わずにニコニコこども館や保育所で一時的に子どもを保育する事業)	[ ]日
2. 保育所の延長保育 (通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	[ ]日
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	[ ]日
4. ファミリーサポートセンター (会員同士が子どもを預けたり預かったりする事業)	[ ]日
5. 子育て短期支援事業 (保護者の病気等の理由で一時的に子どもの養育が困難になった場合に、施設等で一時預かりする事業)	[ ]日
6. その他 ( )	[ ]日
7. 利用していない	

【問 35 で「7」を選んだ方のみ、お答えください。】

問36 その理由はなんですか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 利便性(立地や利用可能時間、日数)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象になるのかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. 事業自体あることを知らない	10. その他( )

問37 あて名のお子さんについて、問35にある不定期に利用する事業の利用希望についてお答えください。また、「1」を選ぶ方は、目的ごとに年間何日利用したいかもご記入ください。

※事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。(あてはまる番号、記号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. 利用したい	合計[ ]日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	年間[ ]日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹)や親の通院など	年間[ ]日
ウ. 不定期の就労	年間[ ]日
エ. その他( )	年間[ ]日
2. 利用する必要はない	

問38 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで家族以外に預けたいと思うことはありますか。

施設等で一時的に子どもを養育・保護する、「子育て短期支援事業」(ショートステイ)の利用希望について、目的ごとに年間何泊利用したいかもご記入ください。

※事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。(あてはまる番号、記号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. 利用したい	合計[ ]泊
ア. 冠婚葬祭	年間[ ]泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	年間[ ]泊
ウ. 保護者や家族の病気	年間[ ]泊
エ. その他( )	年間[ ]泊
2. 利用する必要はない	

小学校就学後の放課後の過ごし方

【あて名のお子さんが5歳以上の方のみ、お答えください。】

問39 お子さんが小学校に入学し、低学年(1~3年生)の時、高学年(4~6年生)になった時のそれぞれの時期に、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、利用を希望する日数(「④」、「⑤」を選ぶ方は利用希望時間も)をご記入ください。

(あてはまる項目すべてに○、[ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例:午後6時→18時)で記入)

放課後の居場所	低学年	高学年
①自宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
②祖父母宅や友人・知人宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
③習い事(部活動、スポ少、学習塾など)	週[ ]日程度	週[ ]日程度
④市が設置している放課後児童クラブ	週[ ]日程度 →下校時~ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時~ [ ]時[ ]分
⑤民間で行っている放課後児童クラブ、学童保育	週[ ]日程度 →下校時~ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時~ [ ]時[ ]分
⑥障がい児通所支援(放課後等デイサービス)	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑦ファミリーサポートセンター	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑧希望ヶ丘児童センター	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑨公民館の居場所開放	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑩その他( )	週[ ]日程度	週[ ]日程度

地域の子育て支援事業の利用状況、利用希望

問40 あて名のおさんは、現在、ニコニコ子ども館及び各地域子育て支援センターをどのくらい利用していますか。また、「6」を選ぶ方は理由もご記入ください。

(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. ニコニコ子ども館	→1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
2. 東部地域子育て支援センター	→1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
3. 西部地域子育て支援センター	→1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
4. 南部地域子育て支援センター	→1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
5. 北部地域子育て支援センター	→1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
6. 利用していない(理由: )	

問41 問40にある子育てを支援する施設について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。

(○は1つ、[ ]内は数字を記入)

1. 利用していないが、今後利用したい →1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい →1週あたり更に[ ]回、または1ヶ月あたり更に[ ]回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問42 以下の事業などについて、(1)、(2)、(3)それぞれの項目についてお答えください。

- (1)知っているもの  
(2)これまでに利用したことがあるもの  
(3)今後、利用したいと思うもの

(あてはまる項目すべてに○)

	(1) 知っている	(2) 利用した	(3) 利用したい
①子育て世代包括支援センター (妊娠、出産、子育てに関する相談窓口です)	1	1	1
②ニコサポアプリ (子育て情報も受信できる子育て支援アプリです)	2	2	2
③母親教室、育児教室など子育てに関する学習や相談の場 (お母さんお父さんやそのご家族のための教室です)	3	3	3
④養育支援家庭訪問事業 (産後ヘルパーの派遣や家庭訪問を行う事業です)	4	4	4
⑤ファミリーサポートセンター (会員同士が子どもを預けたり預ったりする事業です)	5	5	5
⑥保育所・幼稚園の地域開放 (保育所などの行事に地域の方にも参加してもらう事業です)	6	6	6
⑦子育てサロンなど身近な地域における親子の集いの場 (わくわくつどいのひろば、リズムとからだのあそび、子育て移動サロンなどを行っています)	7	7	7
⑧子育て支援サイト (子育てに関する情報をまとめている市ウェブサイトです)	8	8	8
⑨子育てハンドブック等の子育て情報誌	9	9	9

問43 以下の施設について、(1)、(2)、(3)それぞれの項目についてお答えください。

- (1)知っているもの  
(2)これまでに利用したことがあるもの  
(3)今後、利用したいと思うもの

(あてはまる項目すべてに○)

	(1) 知っている	(2) 利用した	(3) 利用したい
①ニコニコ子ども館 (子どもや保護者の交流の場、遊び場)	1	1	1
②東部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。 子どもや保護者の交流の場、遊び場)	2	2	2
③西部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。 子どもや保護者の交流の場、遊び場)	3	3	3
④南部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。 子どもや保護者の交流の場、遊び場)	4	4	4
⑤北部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。 子どもや保護者の交流の場、遊び場)	5	5	5
⑥希望ヶ丘児童センター (子どもに運動や遊びを通じて、 協調性や社会性を学んでもらう場)	6	6	6
⑦パップキッズこおりやま (屋内子どもの遊び場)	7	7	7

### 家庭の子育てについて

問44 子育てをどのように感じていますか。

(○は1つ)

1. 喜びや楽しみが大きい
2. どちらかというと、喜びや楽しみの方が大きい
3. どちらかというと、不安や負担の方が大きい
4. とても不安や負担を感じている



問45 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。  
（あてはまる番号すべてに○）

- |                                   |                                    |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー                      | 2. その他の親族（親、兄弟姉妹など）                |
| 3. 近所の人、地域の知人、友人                  | 4. 保育所や幼稚園、学校などの保護者                |
| 5. 子育てサークルの仲間                     | 6. 保育所や幼稚園、学校などの先生                 |
| 7. 医療機関の専門職<br>（医師、保健師、看護師、栄養士など） | 8. 行政の専門職<br>（保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士など） |
| 9. 職場の同僚、先輩、後輩                    | 10. 民生・児童委員、主任児童委員                 |
| 11. 相談する相手がいない                    | 12. 相談すべきことはない                     |
| 13. その他（ ）                        |                                    |

問46 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる場所はありますか。  
（あてはまる番号すべてに○）

- |  |                |
|--|----------------|
| 1. ニコニコ子ども館                              | 2. 地域子育て支援センター |
| 3. 母子保健窓口（ニコニコサポート）                      | 4. 総合教育支援センター  |
| 5. 保育所や幼稚園、学校など                          | 6. 保健所、保健センター  |
| 7. 行政センター                                | 8. 児童相談所       |
| 9. 子育てサロンなどの親子の集いの場                      | 10. 民間の電話相談    |
| 11. インターネットを通じた相談機関<br>（LINE子ども・子育て相談含む） | 12. 相談する場所がない  |
| 13. 相談すべきことはない                           | 14. その他（ ）     |

問47 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 日常的に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる         |
| 2. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる |
| 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人、知人がいる            |
| 4. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる友人、知人がいる    |
| 5. 誰もいない                             |

問48 子育てに関して、悩みや心配ごとはありますか。上位3つまで選んでください。  
（あてはまる番号3つまで○）

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達    | 2. 子どもの食事や栄養    |
| 3. 子どもの勉強や進学       | 4. 子どもの友人関係     |
| 5. 子どもと触れ合う時間の確保   | 6. 育児やしつけの方法    |
| 7. 子どもとの接し方        | 8. 配偶者の協力       |
| 9. 子育てにかかる経済的な負担   | 10. 自分の自由な時間の確保 |
| 11. 子育てについて相談できる仲間 | 12. 仕事をする時間の確保  |
| 13. その他（ ）         |                 |

問49 家事や子育てに対して不安や負担を感じ、ヘルパー等に家事や育児の支援をお願いしたいと思うことはありますか。ある場合は、具体的にどのようなことをお願いしたいですか。  
（あてはまる番号、記号すべてに○）

- |   |
|---|
| 1. 思うことがある                                |
| ア. 食事の準備（調理）、配膳、後片づけ                      |
| イ. 洗濯、洗濯物を干す、タンス等への片づけ、アイロンがけ             |
| ウ. リビング、寝室、台所、トイレ等の簡易な掃除                  |
| エ. 生活必需品の買い物（スーパー、コンビニ等で購入可能な食材や日用品等の買い物） |
| オ. 授乳（ミルク）、哺乳瓶の洗浄・煮沸、粉ミルクの調合              |
| カ. おむつ交換                                  |
| キ. 沐浴準備、沐浴、片づけ、着替え                        |
| ク. 子どもの遊び相手（居宅内）                          |
| ケ. 育児に対する悩み相談                             |
| コ. その他（ ）                                 |
| 2. 思うことはない                                |

問50 子どもとの関わり方や子育てに悩みや不安があり、親子の関係性や発達に応じた子どものかかわり方をより良くするため、講義やグループワークなどの研修を行ったり、同じ悩みを抱える親同士で情報交換をしたりできる機会があれば参加したいと思いますか。参加したいと思う場合は、具体的にどのような活動に参加したいと思いますか。  
（あてはまる番号、記号すべてに○）

- |   |
|---|
| 1. 思う                                       |
| ア. 講義の受講                                    |
| イ. グループワーク（数人程度のグループに分かれて意見や考えを出し合い結果をまとめる） |
| ウ. ロールプレイ（ある場面を想定し、役割を演じることでスキルを身に付ける学習）    |
| エ. 親同士が互いに悩みや不安を相談、共有し、情報交換を行う              |
| オ. その他（ ）                                   |
| 2. 思わない                                     |

問51 あなたは、あて名のお子さんと1日にどのくらいスキンシップしていますか？（食事などの世話以外の、遊びや読み聞かせなど）  
（○は1つ）

- |          |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1. 2時間未満 | 2. 2～3時間 | 3. 3～4時間 | 4. 4～5時間 | 5. 5時間以上 |
|----------|----------|----------|----------|----------|

問52 あなたは子育てに関する情報をどこから得ていますか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 行政機関（市役所等）の窓口
2. 郡山市の広報紙（広報こおりやま）
3. 郡山市公式ホームページの子育て関連ページ（郡山市 子育てサイト等）
4. 郡山市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等（子育て支援パンフレット等）
5. 学校が発行しているお知らせ
6. ニコサポアプリ
7. 民間のスマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）やウェブサイト
8. 市の発信するSNS（LINE子ども・子育て相談等）
9. SNS（X（旧Twitter）、Instagram、LINE、Facebook等） ※上記「8」を除く
10. 親族（親、兄弟等）、友人・知人
11. 同年代の子どもを持つ子育て仲間
12. ブログ・チャット・掲示板等のインターネットを通じた子育て仲間
13. 新聞、テレビ、ラジオ、雑誌
14. その他（ ）
15. 特に情報を得たことはない
16. どこから情報を得たらよいかわからない

問53 郡山市が子育て情報をSNSで発信する場合、情報を受け取りやすい（利用したい）ツールはどれですか。 (あてはまる番号すべてに○)

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. YouTube     | 2. Instagram |
| 3. LINE        | 4. Facebook  |
| 5. X（旧Twitter） | 6. その他（ ）    |
| 7. いずれも利用しない   |              |

### 仕事と子育ての両立について

問54 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。「3」を選ぶ方は、点線の枠から、その理由にあてはまる記号をすべてご記入ください。

(父親・母親それぞれのあてはまる番号1つに○、[ ]内にあてはまる記号すべて記入)

父親	母親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中を含む）	2. 取得した（取得中を含む）
3. 取得していない →取得していない主な理由 [ ]	3. 取得していない →取得していない主な理由 [ ]

- ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
  - イ. 仕事が忙しかった
  - ウ. 産休後に仕事に早く復帰したかった
  - エ. 仕事に戻るのが難しそうだった
  - オ. 昇級・昇格などが遅れそうだった
  - カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる
  - キ. 保育所などに預けることができた
  - ク. 配偶者が育児休業制度を利用した
  - ケ. 配偶者や親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
  - コ. 子育てや家事に専念するため退職した
  - サ. 職場に育児休業の制度がなかった
  - シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった

【問 54 で「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問55 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。復帰した方は、お子さんが何歳何ヶ月のときに復帰したかもお答えください。

(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○、[ ]内は数字を記入)

項目	父親	母親
①家族で保育が可能となったときに復帰した	1	1
②保育所や幼稚園などに入ることができたときに復帰した	2	2
③育児休業中や休業期間を満了した時に退職した	3	3

父親が復帰した時期	子どもが [ ] 歳 [ ] ヶ月のとき
母親が復帰した時期	子どもが [ ] 歳 [ ] ヶ月のとき

地域の子育て支援

問56 あなたの住まいの地区は、子育てしやすい環境だと感じますか。 (○は1つ)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 子育てしやすいと思う    | 2. まあまあ子育てしやすいと思う   |
| 3. どちらともいえない     | 4. あまり子育てしやすいとは思わない |
| 5. 子育てしやすいとは思わない |                     |

問57 子育てをするにあたって、地域の方々に求めることはありますか。上位3つまで選んでください。(あてはまる番号3つまで○)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 子育ての相談や情報交換をしたい                   |
| 2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい            |
| 3. 遊びの相手やスポーツと一緒にしてほしい               |
| 4. 子ども会やお祭りなど、子どもが参加できる活動や行事を実施してほしい |
| 5. 緊急時に子どもを預かってほしい                   |
| 6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちを持ってほしい        |
| 7. ともに子育てできるグループやサークル、仲間がほしい         |
| 8. その他 ( )                           |
| 9. 特にない                              |

今後の市の取組について

問58 市の子育て支援の取組について、(1)、(2)、(3)それぞれの項目について上位3つまで選んでください。

- (1)現状として満足している取組  
 (2)現状として満足していない取組  
 (3)今後、重要だと思う取組

(それぞれあてはまる項目3つまで○)

	(1) 満足している	(2) 満足していない	(3) 重要だと思う
①待機児童の解消 (保育所や幼稚園、児童クラブなどの整備)	1	1	1
②保育所や幼稚園などの費用軽減 (保育料の無料化・軽減など)	2	2	2
③地域の保育・教育サービスの充実 (地域子育て支援センターや放課後児童クラブなど)	3	3	3
④子どもが安心して遊べる施設の整備 (公園や遊び場の整備など)	4	4	4
⑤母親や子どもの健康確保 (母子保健や食育、医療体制の強化など)	5	5	5
⑥子育てに困った時に相談できる体制の整備 (子育て世代包括支援センターなど)	6	6	6
⑦子育てに関する情報の提供 (ニコサポアプリや子育てハンドブックなど)	7	7	7
⑧仕事と子育ての両立の推進 (育児休暇の取得促進やワークライフバランスなど)	8	8	8
⑨子育てについて学べる機会の提供 (育児教室や子育て講座など)	9	9	9
⑩子どもの健全育成 (児童虐待やいじめ防止、非行防止など)	10	10	10
⑪子どもの教育環境の整備 (学校教育や家庭教育、世代間交流など)	11	11	11
⑫子どもの安全の確保 (防犯・交通事故防止など)	12	12	12
⑬家庭や子どもの状況に応じたきめ細やかな取組 (ひとり親家庭支援や障がい児への支援など)	13	13	13

問59 市の子育て支援についてのご意見・ご提案をご自由にお書き下さい。

アンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

郵送でご回答いただく場合、

回答済みアンケートは切手を貼らずに同封の封筒に入れ、郵便ポストへご投函ください。

## ～郡山市の定期的な教育・保育事業実施状況～

郡山市における、皆様が定期的にご利用している（利用できる）施設や事業の実施状況は以下のとおりです。アンケートの問15を回答する際の参考にしてください。

現在ご利用中または今後利用希望の施設（事業）がどれに当てはまるかは、市ウェブサイトでご確認いただけます。



事業の名称	事業の概要	事業数
幼稚園	3歳以上のお子さんを受け入れ、1日4時間程度、小学校にあがる前の幼児教育を行う学校です。	私立：27園
幼稚園の預かり保育	幼稚園に通っている児童に対して、上記の時間以外に延長して、保育サービスを提供します。	私立：27園
幼稚園の一時預かり保育	幼稚園に入園していない2歳児を、1日8時間程度、預かる事業です。	私立：6園
認可保育所	公立保育所や、市の認可を受けた定員20人以上の施設です。保護者の就労や病気などのためお子さんの保育を必要とする場合で、集団保育が可能な0歳～就学前のお子さんをお預かりします。	公立：25施設 私立：34施設
認可外保育施設	0歳～就学前のお子さんを預かる施設で、認可保育所以外の保育施設です。	私立：29施設
認定こども園	0歳～就学前の児童を受け入れ、就学前の幼児教育を提供する幼稚園と、保育を提供する保育所の両方の機能をあわせ持つ施設です。	私立：8園
小規模保育施設	市の認可を受けた事業で、0～2歳のお子さんを概ね6～19人までお預かりします。	私立：19か所
家庭的保育施設	日中、家庭で子を保育できない保護者に代わって市が認可した保育者の自宅等で5人以下の保育を行います。	0か所
居宅訪問型保育施設	市が認可した保育士などが、自宅を訪問し保育を行う事業です。	0か所
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する0～2歳児を受け入れる、市の認可を受けた施設です。従業員以外の方も利用できます。	私立：3施設
企業主導型保育施設	企業が主に従業員用に運営する0歳～就学前の児童を受け入れる、認可外の施設です。従業員以外の方も利用できます。	私立：10施設
ファミリーサポートセンター事業	「子どもを預かってほしい方」と「子どもを預かることができる方」が会員となり、お互いに信頼関係のもと、お子さんをお預かりします。	公立：1か所
障がい児通所支援	集団生活への適応訓練などを行う児童発達支援や生活能力の向上のための訓練、社会との交流促進活動などを行う放課後等デイサービスなどを実施します。	公立：1か所 私立：36か所